

平成21年5月27日

福知山FM放送 第8回番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成21年5月26日(火)午後6時～

2. 場所 京都府福知山旭が丘111番地
北関西IITメディアセンター福知山2F セミナールーム

3. 出席状況 総委員数 9名

出席委員数 6名

出席委員の氏名 大槻敦巳 委員
足立 保 委員
駿河禎克 委員
藤田佳宏 委員
藤原公子 委員
松田 規 委員

放送事業者側出席者名

代表取締役社長 松井喜久夫

局長補佐 水寫孝彦

4. 議 題
- 1) 局長挨拶・委員長挨拶
 - 2) 福知山FM放送局概況報告
 - 3) 放送番組全般に対するご意見
 - 4) 次回番組審議会の開催日時について
 - 5) その他

5. 議事の概況

- 1) 代表取締役社長 松井喜久夫より、挨拶。新年度審議委員の紹介。大槻委員長
の進行のもと副委員長の選任が行われた。
- 2) 代表取締役社長 松井喜久夫より、前回審議会以降の概況報告が行われた。
- 3) 各委員より放送番組全般に対する意見が出され、それぞれ代表取締役社長松井
喜久夫が答申した。
- 4) 次回番組審議会の開催日時について協議がなされた。
- 5) その他、代表取締役社長松井喜久夫より今後の放送展開についての説明が
行われた。

6. 審議の内容

1) 代表取締役社長 松井喜久夫より、挨拶。総務省のパブリックコメントへの意見書提出や、福知山市の緊急割込装置運用開始についての説明のあと、新審議委員を含めた新年度委員の紹介が行われた。続いて大槻委員長の進行のもと審議会規定の確認と副委員長の選任が行われ、藤原公子委員が副委員長に就任となった。

2) 福知山FM放送局概況報告

代表取締役社長松井喜久夫より前回審議会以降の概況報告が行われた。

- ・福知山市 緊急割込装置運用開始について
- ・NHK連続テレビ小説「つばさ」について
- ・アマチュア無線の活用についてなど

3) 放送番組全般に対するご意見

大槻委員長の議事進行のもと、各委員が前回審議会以降の放送番組全般に対する意見を述べた。

出された意見は以下の通り

(委員) 小学校で行われた田植えイベントの収録放送は大変良かった。地域の細かな季節情報が分かって良い。関係者のゲストインタビューも良かった。

(委員) ふるさと季行は良い番組になっていると思う。サイマル放送やNHKの「つばさ」を通して若い方が興味を持つきっかけになると思う。

(委員) 週に1回程度、地域のスポーツ大会の結果などを放送する時間を設けてはどうか。少年野球などは子供のチームや名前が出ることで母親が興味を持って聞いてくれるのではないかな。

(委員) 北海道の放送局ではアイヌ語で放送している所もあった。FMキャッスルでも福知山弁をどんどん出して頂きたい。FMキャッスルの個性というものを考え、それをどう出していくかが課題になると思う。

(委員) 地元の音楽サークルの曲を放送すればどうか。やはり自分の所属する団体の話題は本人はもとより家族も興味を持って聞くのではないかな

(事務局) 福知山の情報をどんどん出したいとは思っています。ただ収録に係るコストの問題や著作権等の問題もあり、できるかぎり対応していきたい。こちらから取材に行くだけでなく、ゲストに来ていただくなり音源を提供頂くなり、また今後導入予定のアマチュア無線による情報提供も含めて、様々な形で情報を頂きたいと思っております。

4) 次回番組審議会の開催日時について

大槻委員長の議事進行のもと、次回番組審議会の開催日時について協議した結果、7月28日(火)に決定した。

5) その他

代表取締役社長松井喜久夫より、今後の放送における展開について説明が行われた。大槻委員長が閉会にあたっての挨拶を行い、第6回番組審議委員会を閉会した。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった措置

特になし

8. 審議機関の答申または意見の概要の公表

事務所に備置き 平成21年 5月28日

ホームページに掲載 平成21年 6月 5日

9. その他

特になし